



飛騨神だより

令和4年11月15日
発行
飛騨神岡高等学校



令和4年度の活動から

・校内企業展（5月17日）
生徒一人ひとりの進路希望により8つの業種に分かれ、3社の説明をそれぞれ30分受けた。地元企業について理解を深めると共に、働くことの意義を考えることのできる貴重な体験となった。
（参加事業所24社）

・双葉保育園との交流会
（第1回6月29日）
「子ども文化」の授業にて、双葉保育園年長児27名と第1回交流会を行った。紙皿で作ったフリスビーにそれぞれ飾りつけをし、それらを使ったゲームを行った。遠くに飛ばしたり、段ボール製のモンスターを的にしたり終始盛り上がる園児の姿が見られた。高校生は、ひとつひとつのテーブルを丁寧に回り、上手に声掛けを行っていた。

・たんぽぽ苑へフラワーアレンジメントのお届け

（7月6日）

華道部では、部活動の一環として、たんぽぽ苑へフラワーアレンジメントをお届けしている。訪問することが難しくなり、このようになり組みとなって2年目を迎える。職員の方からは、入所者の方が「部屋に飾ると大変喜ばれるんです。」とお聞きし、生徒にとって有意義なボランティア活動が実施できた。

・中学2年生高校体験授業
（7月27日）

今年度も連携型中高一貫教育の取り組みとして、連携中学校2年生が高校の授業を体験した。この取り組みは、中学2年生で高校の授業を体験することにより、進路に対する目標と自分の未来づくりに役立てることが趣旨です。中学生の今後の進路選択の参考となれば幸いです。

・第41回 ROBO-ONE
（9月24・25日）

毎年、大学、企業なども参加し

て行われる二足歩行ロボット大会、ROBO-ONE。第41回のこの大会では、本校ロボット部が主役だったといわれるほどの活躍であった。

【結果】

- ・Neutrino-Peace パフォーマンス部門 準優勝
- ・KAGRA-董 パフォーマンス部門 3位入賞・ミスミ賞・アイオール 精密賞・アイデア賞
- ・KAGRA-紅 パフォーマンス部門 10位・技術賞
- ・Neutrino-Verde パフォーマンス部門 4位・近藤科学賞
- ・Neutrino-Rosso パフォーマンス部門 12位
- ・Neutrino-Nero パフォーマンス部門 19位
- ・Neutrino-Azul パフォーマンス部門 21位
- ・Neutrino-Giallo パフォーマンス部門 42位・ロボットゆうえんち賞



第26回白樺祭

10月13・14日の両日、文化祭「第26回白樺祭」が開催されました。今年度も制限のある中での開催でしたが、2日間、様々な展示やステージ発表が行われました。

また、今回のオープニングでは、育友会より寄贈された白樺の苗木を植樹する記念セレモニーが行われ、生徒とともにこの白樺の樹が大きく育つことを祈念して、生徒会長、文化委員長、学校長、育友会長の4名によって植樹されました。



【展示】

- 1A ペーパークラフト
- 1B トリックアート
- 2A チームラボ in 飛騨神
- 2B ステンドグラス
- 2C 2Sea 美ら海水族館
- ロボット部
- 部の紹介・技術解説
- 華道部 華道展
- 美術部 森の美術館
- 家庭クラブ
- ホームプロジェクト・家庭クラブ活動紹介
- 書道（授業） 作品展示

【体験】

- 華道部 フラワーアレンジメント
- 茶道部 呈茶
- 登山部 ザック背負い体験

【劇】

- 3A 千と千尋の神隠し
- 3B ビリギャル
- 3C 仮面ライダーゼロワンヒーローショー

【発表】

- 文芸部 短歌鑑賞
- 吹奏楽部 演奏会
- 有志ダンス・有志バンド

3A 劇
千と千尋の神隠し



2C 展示
2Sea海の生き物

総合的な探究の

時間の活動

本校の総合的な探究の時間は、2年次では、主に進路に関する探究活動をしており、企業の方々へのインタビューや、11月には2日間に渡るインターンシップを実施します。進学に関しても、大学見学や進学講話、そして、自身が進む分野に関する課題を設定し、次年度にかけて調査研究します。3年次では、進路決定に必要な活動をはじめ、高校3年間の総まとめとしての活動を行います。全8テーマの中からいくつかテーマを紹介します。

『地域×福祉』

コロナ禍により福祉施設や保育施設等でのボランティア活動が困難となっている状況で、どんなことができるか。現在のボランティア活動の実態や、地域の方はどんなことを望んでいるのかを調査し、課題を発見する。

『企業×飛騨神』

山口鉄工アウトドアブランド「AZUMOA」の新製品開発、製品PR、製品による調理例など活用法の提案、市場調査などを行う。

『地域×自然』

漁協などへの聞き取り調査を通

して、川釣り人口や漁協の経営状況、川の生態系について課題を調べ、具体的な解決案を示す。

『地域活性×(公共)交通機関』

「〇」と外国人を呼び込もう」濃飛バス、ガッタングー、ひだまるバス、市役所に経営状況などを聞きとり、現状と課題を明らかにする。

『地域×エネルギー×気象』

「自然エネルギーと気象観測データを活用した地域の課題解決のためのモデルハウスの提案」

外部講師を招いて、本校で気象観測を行い、再生可能エネルギーの可能性について調査研究を行う。

『地域×スポーツ×体力向上』

「僕らが強くなるためには、体力低下の原因と解決策」地域の保育園や学校などに子どもへの体力に関してアンケート調査を行い、その回答を基に、課題発見とその解決策を探る。

『地域×言語』

「方言で地域を盛り上げよう」飛騨弁の概要、使用状況の実態などの調査を行うことで、なじみのある飛騨弁について改めて捉え直す。また、各系列の学習を踏まえて、地域のアピールに飛騨弁を役立てる方法を考案する。

『雪の上をそりで滑ろう』学校で不要となった机、椅子のパイプや、(株)飛騨産業の協力のもと、曲木の提供を受け、それらを材料にして、2人乗りのそりを制作する。さるぼぼのイラストも付きます。

これらを全8テーマに関する報告会は、1月末に本校にて実施する予定です。

インターンシップ

活動報告

11月9日水10日木の2日間、2年次生がインターンシップ(職場体験)を行いました。この活動は①自己理解を広げ、自分と職業との関連を考えること、②仕事とそれに伴う色々な要件や背景について理解を深めること、③将来の職業生活に必要な態度やコミュニケーションシジョン能力を身に付けること、④将来へ向けた進路意識を持つこと、また主体的な姿勢を身に付けることを目的に、飛騨地域の26事業所のみなさまのご協力を得て実施しています。

事前に受け入れ企業について調べ、受入先事業所の担当者と事前打ち合わせを行い、仕事の内容やインターンシップで何を学ぶかしっかり考えてこの2日間に臨みます。

ました。この体験を通して、働くこと、お金を稼ぐことの厳しさとともに、やりがい、達成感なども感じる事ができたこと、改めて挨拶や聞くこと・話すことなどコミュニケーションの大切さを実感することができた貴重な体験となりました。一人一人の職業選択にあたって今回の体験を活かしてほしいものです。

コロナウイルス感染症罹患者が増加傾向のなか、受け入れいただきました事業所のみなさま、誠にありがとうございました。



今後の予定

- 【11月】
- 21日 考查一週間前
- 28日 後期中間考查
- 【12月】
- 21日 午前授業・三者懇談
- 23日 冬休み
- 24日 冬休み

学校長より

今年も余すところ一カ月半となりました。この時期によりやく本年度最初の飛騨神だよりを発行することは、心苦しく申し訳ない気持ちでいっぱいです。新型コロナウイルスによりさまざまな制約がある中で本号でお知らせさせていたただいたように生徒のいきいきとした活動がたくさん見られました。本校のスクールポリシーの一つ「自身自身に自信と誇りをもち、地域や社会をよりよくするために主体的に行動する生徒」の実現に向けて頑張っています。地域の皆様にも引き続き本校を応援いただきますようお願いいたします。次号は年明けになります。どちら様もよいお年をお迎えください。

岐阜県立飛騨神岡高等学校
飛騨市神岡町小萱2138番地2
tel:0578-82-1147 (代)
E-mail:c27341@gifu-net.ed.jp



ホームページ



facebook

Instagram
@hidakamigram